

平成13年3月8日

各 位

上場会社 株式会社 近畿大阪銀行
 コード番号 8371
 本社所在地 大阪市中央区城見1丁目4番27号
 上場取引所 東証市場 第一部
 大証市場 第一部
 決算期 年1回(3月31日)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月の中間決算発表時に公表した平成13年3月期(平成12年4月1日～平成13年3月31日)の業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正 (平成13年3月期)

(単位: 百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	114,000	5,000	3,000
今回予想 (B)	108,000	18,300	21,300
増減額 (B-A)	6,000	23,300	24,300
増減率 (%)	5.2%	466.0%	810.0%
(ご参考)			
前期実績 (平成12年3月期)	132,479	10,076	37,244

2. 連結業績予想 (平成13年3月期)

(単位: 百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	114,000	4,800	2,800
今回予想 (B)	108,200	18,200	21,200
増減額 (B-A)	5,800	23,000	24,000
増減率 (%)	5.0%	479.1%	857.1%
(ご参考)			
前期実績 (平成12年3月期)	132,605	10,016	37,323

*前期実績は旧近畿銀行と旧大阪銀行を合算した計数で記載しております。

3. 配当予想の修正

(単位: 百万円、%)

	平成13年3月期末
前回予想	2.0円
今回予想	0円

*なお当期につきましては、中間配当も見送らせていただいております。

4. 修正の理由

株価や地価の下落が景気の下振れリスクとして急速に高まっている状況下、平成13年度よりの時価会計導入に備え、株式等有価証券の含み損の処理を実施し、併せて将来の資産劣化に備え一層厳格な資産査定を実施することを決定しましたので、業績予想を修正するものであります。

これにより、「有価証券の含み損」、不良債権処理」という経営上の課題が解消され、財務体質の強化と安定した収益力の向上が図れるものと考えております。

今後につきましては、業績の回復に全力を尽くし、配当につきましても早期の復配を実現する所存であります。

以上

【参考資料】

平成13年3月期業績予想の概要

< 単体 >

	今回予想			(億円)	
		前回予想比	前期比	前回予想 (12年11月)	前 期 実 績
業 務 粗 利 益	815	8	3	823	812
（うち資金利益）	731	8	44	739	775
一般貸倒引当金（ ）	50	26	101	24	51
経 費（ ）	656	9	65	665	591
業 務 純 益	108	27	163	135	271
（コア業務純益）	119	0	101	119	220
臨 時 損 益	292	208	122	84	170
うち株式三勘定	158	151	276	7	118
うち不良債権処理（ ）	130	45	224	85	354
経 常 利 益	183	233	283	50	100
特 別 損 益	1	0	350	1	351
税引き前利益	184	233	66	49	250
法人税等調整額（ ）	27	9	94	18	121
当 期 純 利 益	213	243	159	30	372



近畿大阪銀行

Copyright 2000 The Kinki Osaka Bank, LIMITED